

第5章

地域別計画

第1節	地域別計画の概要	124
第2節	地域別計画について	126
1	長野小学校区	128
2	小山田小学校区	130
3	三日市小学校区	132
4	天見小学校区	134
5	川上小学校区	136
6	千代田小学校区	138
7	楠小学校区	140
8	天野小学校区	142
9	高向小学校区	144
10	加賀田小学校区	146
11	石仏小学校区	148
12	南花台小学校区	150
13	美加の台小学校区	152

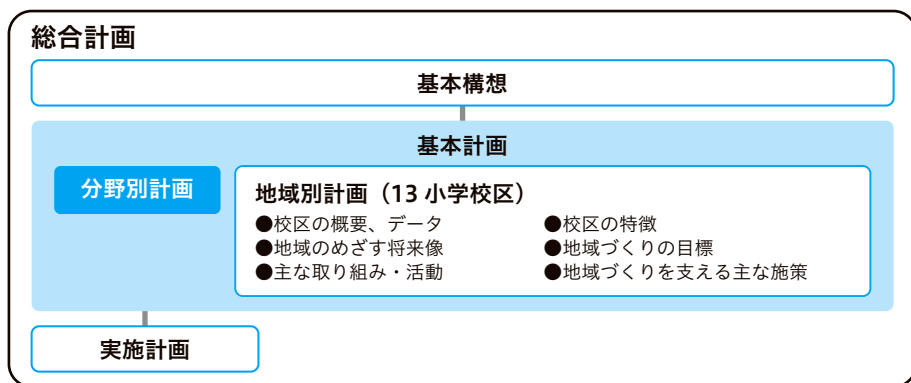
第5章 地域別計画

第1節 地域別計画の概要

1. 地域別計画の趣旨と内容

各地域で特性や課題が異なることから、全市一律のまちづくりではなく、より地域の実態に合った個性ある地域づくりを市民主体で進めていくため、より身近な地域である小学校区を「地域」の基本単位として、主にソフト面のまちづくりの方針を示す「地域別計画」を策定します。

本計画では、地域の将来像や目標とともに、市民が主体的に行う取り組みや、市民と行政が協働して行う取り組みなどを示します。



※地域区分



2. 地域別計画の期間

計画の期間は、平成 28 (2016) 年度～令和 7 (2025) 年度の 10 年間とし、後期基本計画における地域別計画は令和 3 (2021) 年度～令和 7 (2025) 年度の 5 年間とします。

3. 分野別計画との関係

地域別計画では、地域の魅力や課題を踏まえ、地域がめざす将来像を掲げるとともに、将来像の実現に向けて、市民が主体的に取り組むものや市民と行政の協働による取り組みをまとめています。また、これらの取り組みを行政が支えていくため、分野別計画に示している関連施策を「地域づくりを支える主な施策」としてまとめており、地域別計画の推進にあたっては、分野別計画との連携・調整を図り、相乗効果を高めながら、地域特性に合ったより効果的なまちづくりを進めていきます。

4. 地域別計画の策定経過

地域別計画は、小学校区ごとに開催した地域別ワークショップでの意見を踏まえて、とりまとめています。

5. 地域別計画の進め方

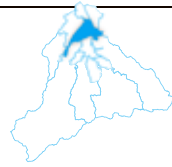
地域別計画に描いた地域の将来像の実現に向けては、自治会や町会をはじめ、各種団体、NPO、事業者など多様な主体によるネットワーク化を図り、地域ぐるみで取り組みを進めていくことが必要となっています。市では、このような地域ぐるみでまちづくりを行う仕組みとして、地域のネットワーク組織である「地域まちづくり協議会」を推進しています。

今後、地域別計画の実現に向け、市と地域が連携・調整を図り、地域ぐるみの取り組みを進めるとともに、地域の主体性を尊重しながら、地域のまちづくり活動を支援していきます。

第2節 地域別計画について

小学校区の人口や地域資源等の概要、位置などについて記載しています。

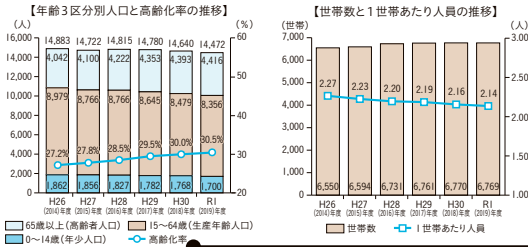
1. 長野小学校区



■長野小学校区の概要、データ

人口 (R2.3)	14,472 人 (市全体の 13.9%) (男性: 6,870 人、女性: 7,602 人)
高齢化率 (R2.3)	30.5% (市全体は 34.7%)
世帯数 (R2.3)	6,769 世帯 (市全体の 14.3%)
交通条件、地理的条件	南海・近鉄河内長野駅、国道 310 号、大阪外環状線、国道 170 号、国道 371 号、中心商業地、住宅地
観光資源・特産品・施設等	ノバティながの、高野街道 (酒蔵通り)、つまようじ資料室、長野神社、西代神社と西代神楽、奥河内さくら公園、テクルート、地酒 (天野酒)、つまようじ、長野小学校、長野中学校、市役所、ラプリーホール (文化会館)、キックス (市民交流センター、図書館)、武道館、ノバティホール、子ども・子育て総合センター、河内長野駅前観光案内所、河内長野荘、職業安定所、河内長野警察、長野高等学校 (府立)、錦溪幼稚園 (私立)、清教学園幼稚園 (私立)、長野こども学園 (私立)、聖愛保育園 (私立)

※施設については、令和3 (2021) 年4月1日現在の状況を反映しています。



■長野小学校区の特徴

地域づくりに活かしていきたいところ	改善していきたいところ
○公共施設が充実しており、生活の利便性が高い ○古いまち並みがあり、歴史的魅力ある資源が豊富 ○地酒 (天野酒) の酒造がある ○観光ボランティアガイドがいる ○公共交通機関が充実している	○駅前商店街のにぎわいの向上が必要 ○地域資源のさらなる活用が求められている ○未利用地の有効活用が求められている ○地域のつながりづくりの充実が必要

128

地域の人口等のデータを掲載しています。

小学校区の特徴として、地域の魅力など地域づくりに活かしたいところや、地域の課題など改善したいところについて記載しています。

地域の取り組み・活動を支える施策について、分野別計画の関連する主なものを記載しています。

後期基本計画 第5章 地域別計画

■みんなでつくる将来の長野小学校区の姿

豊かな歴史や文化資源をはじめ、多様な公共施設、商業施設等の地域資源を活かし、人と人とのふれあいを大切にしながら、「河内長野の玄関口」にふさわしい、居住者も訪問者も満足できる、交流と賑わいのあるまちづくりをめざします。

地域のめざす
将来像

交流と賑わいのあふれる 「河内長野の玄関口」長野

●地域づくりの目標と主な取り組み・活動

No.	地域づくりの目標	主な取り組み・活動
1	歴史資源や特産品等を活かしたまちづくり	・観光ルートやハイキングコースの整備を行う ・住民や観光客等に対してマップづくりなど魅力の発信を行う ・河内長野市の玄関口としてふさわしい、おもてなしのまちづくりを進める
2	人が集う賑わいのあるまちづくり	・空き家等を活用した世代を超えた交流の場づくりを行う ・駅前の活性化に向けたイベント等の取り組みを行う ・駅前の活性化のあり方について検討を進める
3	みんなにやさしい安全・安心なまちづくり	・みんなが集まれる場づくりなど地域ぐるみによる安全・安心の取り組みを促進する ・安心して子育てができる環境づくりを行う ・学校との連携等を進め、見守り活動など地域のつながりづくりを推進する ・仲間づくり等を通じて、まちづくりを担う人材の育成や団体のネットワーク化により持続可能な環境を整える

●地域づくりを支える主な施策

来訪者が増加するよう、観光施策の充実を図るとともに、歴史や文化の情報発信・活用を進めます。

- ▶歴史文化遺産の保存・活用(施策 No.16 歴史文化遺産の保存・活用及び文化芸術の振興)
- ▶観光資源の発掘と活用、観光振興のための仕組みづくり、観光魅力の発信(施策 No.33 観光の振興)
- ▶都市景観の保全と活用(施策 No.24 魅力的な景観の形成)
- ▶効果的な都市魅力の発信(施策 No.35 都市ブランドの構築と魅力発信)

本市の玄関口としての賑わいの創出を進めます。

- ▶魅力ある中心市街地の整備(施策 No.25 市街地整備の推進)
- ▶魅力ある商業活動の推進(施策 No.31 商工業の振興)
- ▶住宅施策の充実(施策 No.26 住宅環境の充実)

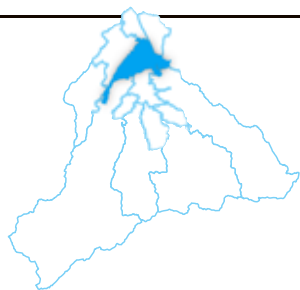
住民同士のふれあい活動や交流機会の充実を図り、誰もが安心して暮らせる環境づくりを進めます。

- ▶防災意識の普及・啓発、防災組織の強化(施策 No.1 危機管理・防災対策の推進)
- ▶防犯意識の普及・啓発(施策 No.3 防犯対策の推進)
- ▶地域ぐるみで子どもを守り育む教育の実現(施策 No.13 学校教育の充実)
- ▶青少年の健全な成長を支援する体制づくり(施策 No.14 青少年の健全育成の推進)
- ▶地域における支えあいの仕組みづくり(施策 No.6 地域福祉の推進)
- ▶コミュニティ活動の促進(施策 No.36 協働の推進と地域コミュニティの活性化)

129

地域の将来像の実現に向けた地域づくりの目標と、市民及び市民と行政の協働による取り組み・活動等について記載しています。

1. 長野小学校区

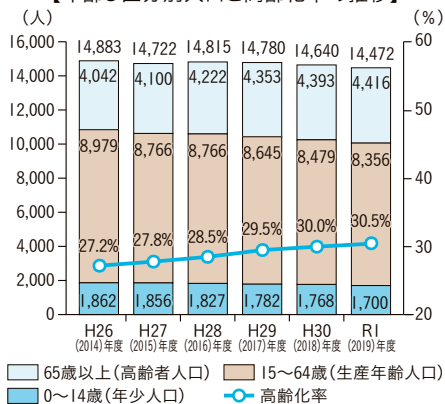


■長野小学校区の概要、データ

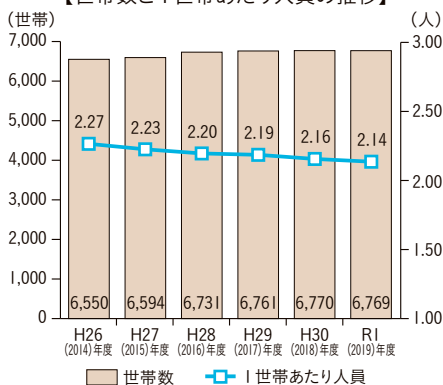
人口 (R2.3)	14,472 人 (市全体の 13.9%) (男性: 6,870 人、女性: 7,602 人)
高齢化率 (R2.3)	30.5% (市全体は 34.7%)
世帯数 (R2.3)	6,769 世帯 (市全体の 14.3%)
交通条件、地理的条件	南海・近鉄河内長野駅、国道 310 号、大阪外環状線、国道 170 号、国道 371 号、中心商業地、住宅地
観光資源・特産品・施設等	ノバティながの、高野街道 (酒蔵通り)、つまようじ資料室、長野神社、西代神社と西代神楽、奥河内さくら公園、テクルート、地酒 (天野酒)、つまようじ、長野小学校、長野中学校、市役所、ラプリーホール (文化会館)、キックス (市民交流センター、図書館)、武道館、ノバティホール、子ども・子育て総合センター、河内長野駅前観光案内所、河内長野荘、職業安定所、河内長野警察、長野高等学校 (府立)、錦溪幼稚園 (私立)、清教学園幼稚園 (私立)、長野こども学園 (私立)、聖愛保育園 (私立)

※施設については、令和 3 (2021) 年 4 月 1 日現在の状況を反映しています。

【年齢 3 区分別人口と高齢化率の推移】



【世帯数と 1 世帯あたり人員の推移】



■長野小学校区の特徴

地域づくりに活かしていきたいところ	改善していきたいところ
○公共施設が充実しており、生活の利便性が高い ○古いまち並みがあり、歴史的・魅力ある資源が豊富 ○地酒 (天野酒) の酒造がある ○観光ボランティアガイドがいる ○公共交通機関が充実している	○駅前商店街のにぎわいの向上が必要 ○地域資源のさらなる活用が求められている ○未利用地の有効活用が求められている ○地域のつながりづくりの充実が必要

■ みんなでつくる将来の長野小学校区の姿

豊かな歴史や文化資源をはじめ、多様な公共施設、商業施設等の地域資源を活かし、人と人とのふれあいを大切にしながら、「河内長野の玄関口」にふさわしい、居住者も訪問者も満足できる、交流と賑わいのあるまちづくりをめざします。

地域のめざす
将来像

交流と賑わいのあふれる 「河内長野の玄関口」 長野

■ 地域づくりの目標と主な取り組み・活動

No.	地域づくりの目標	主な取り組み・活動
1	歴史資源や特産品等を活かしたまちづくり	・観光ルートやハイキングコースの整備を行う ・住民や観光客等に対してマップづくりなど魅力の発信を行う ・河内長野市の玄関口としてふさわしい、おもてなしのまちづくりを進める
2	人が集う賑わいのあるまちづくり	・空き家等を活用した世代を超えた交流の場づくりを行う ・駅前活性化に向けたイベント等の取り組みを行う ・駅前活性化のあり方について検討を進める
3	みんなにやさしい安全・安心なまちづくり	・みんなが集まれる場づくりなど地域ぐるみによる安全・安心の取り組みを促進する ・安心して子育てができる環境づくりを行う ・学校との連携等を進め、見守り活動など地域のつながりづくりを推進する ・仲間づくり等を通じて、まちづくりを担う人材の育成や団体のネットワーク化により持続可能な環境を整える

地域づくりを支える主な施策

来訪者が増加するよう、観光施策の充実を図るとともに、歴史や文化の情報発信・活用を進めます。

- ▶ 歴史文化遺産の保存・活用（施策 No.16 歴史文化遺産の保存・活用及び文化芸術の振興）
- ▶ 観光資源の発掘と活用、観光振興のための仕組みづくり、観光魅力の発信（施策 No.33 観光の振興）
- ▶ 都市景観の保全と活用（施策 No.24 魅力的な景観の形成）
- ▶ 効果的な都市魅力の発信（施策 No.35 都市ブランドの構築と魅力発信）

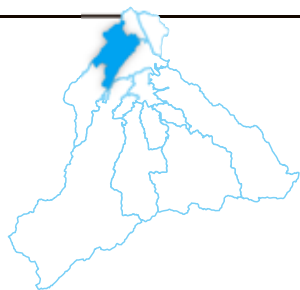
本市の玄関口としての賑わいの創出を進めます。

- ▶ 魅力ある中心市街地の整備（施策 No.25 市街地整備の推進）
- ▶ 魅力ある商業活動の推進（施策 No.31 商工業の振興）
- ▶ 住宅施策の充実（施策 No.26 住宅環境の充実）

住民同士のふれあい活動や交流機会の充実を図り、誰もが安心して暮らせる環境づくりを進めます。

- ▶ 防災意識の普及・啓発、防災組織の強化（施策 No.1 危機管理・防災対策の推進）
- ▶ 防犯意識の普及・啓発（施策 No.3 防犯対策の推進）
- ▶ 地域総ぐるみで子どもを守り育む教育の実現（施策 No.13 学校教育の充実）
- ▶ 青少年の健全な成長を支援する体制づくり（施策 No.14 青少年の健全育成の推進）
- ▶ 地域における支えあいの仕組みづくり（施策 No.6 地域福祉の推進）
- ▶ コミュニティ活動の促進（施策 No.36 協働の推進と地域コミュニティの活性化）

2. 小山田小学校区

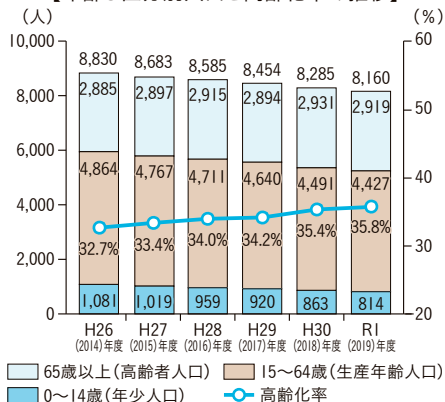


■ 小山田小学校区の概要、データ

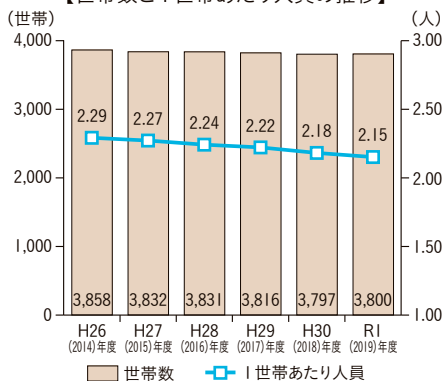
人口 (R2.3)	8,160 人 (市全体の 7.8%) (男性：3,711 人、女性：4,449 人)
高齢化率 (R2.3)	35.8% (市全体は 34.7%)
世帯数 (R2.3)	3,800 世帯 (市全体の 8.0%)
交通条件、地理的条件	大阪河内長野線 (赤峰トンネル付近のみ)、住宅地、丘陵部、農用地
観光資源・特産品・施設*等	住吉神社と馬駆神事、テクルート、小山田の桃・梨、小山田小学校、あやたホール、消防本部、障がい者福祉センター、学校給食センター、寺ヶ池公園、寺ヶ池公園プール・野球場・庭球場・ゲートボール場、荘園庭球場、赤峰市民広場、千代田台こども園 (市立)、大阪千代田短期大学 (私立)

※施設については、令和3(2021)年4月1日現在の状況を反映しています。

【年齢3区分別人口と高齢化率の推移】



【世帯数と1世帯あたり人員の推移】



■ 小山田小学校区の特徴

地域づくりに活かしていきたいところ	改善していきたいところ
○豊かな自然環境に恵まれている ○見守り活動が活発である ○寺ヶ池公園のような市民の集まる場所がある ○小山田の桃をはじめとした果物が多くある ○交通の便が比較的良好	○地域の魅力の発信力を向上することが求められる ○地域のつながりの充実が必要 ○農業の後継者不足の解消が求められている ○災害時に対する危機感の向上が必要

■ みんなでつくる将来の小山田小学校区の姿

恵まれた自然や地域資源を活かしながら、住民一人ひとりがまちづくりに夢を持ち、それらを温かい心によって育むとともに、人と人とのつながりを大切にし、若者から高齢者まで、健康でいきいき暮らせる、潤いのある魅力的な地域づくりをめざします。

地域のめざす
将来像

**みんなの夢と温かい心が育む
いきいき暮らせる 潤いのまち 小山田**

■ 地域づくりの目標と主な取り組み・活動

No.	地域づくりの目標	主な取り組み・活動
1	人とのふれあいや つながりを大切にする やさしいまちづくり	・世代間交流を進め、継続的に地域課題を検討する ・各自治会を越えた交流により、つながりを深める ・寺ヶ池公園や赤峰市民広場等の施設を交流の場として活用する ・あいさつや声かけ運動など、地域住民のつながりづくりを進める ・元気な高齢者の力を活かした取り組みを推進する ・団体などの連携やネットワーク化を進め、活動の担い手を確保する
2	安全・安心なまちづくり	・地域連携による防災・防犯体制の強化を行う ・高齢者や子どもなどの見守り活動の充実を行う ・買い物支援や移動支援などの取り組みを推進する
3	健康で元気に暮らせる まちづくり	・寺ヶ池公園等を活用したラジオ体操やウォーキング等を実施する ・世代を超えた健康づくりなどの多様なイベントを開催する
4	小山田の魅力あふれる まちづくり	・小山田の桃など特産品の販路を拡大する ・特産品の生産等に関する担い手の確保を進める ・地域の魅力や情報の発信を行う

地域づくりを支える主な施策

地域における支えあいによりつながりが深まるよう、交流促進の取り組みを進めます。

- ▶ 地域における支えあいの仕組みづくり（施策 No. 6 地域福祉の推進）
- ▶ コミュニティ活動の促進（施策 No.36 協働の推進と地域コミュニティの活性化）
- ▶ 高齢者の生きがいづくりや社会参加の促進（施策 No. 7 高齢者福祉の充実）

防災意識の向上と防犯体制の強化を促進し、絆の強い地域づくりを進めます。

- ▶ 防災組織の強化（施策 No. 1 危機管理・防災対策の推進）
- ▶ 防犯意識の普及・啓発（施策 No. 3 防犯対策の推進）
- ▶ 地域総ぐるみで子どもを守り育む教育の実現（施策 No.13 学校教育の充実）

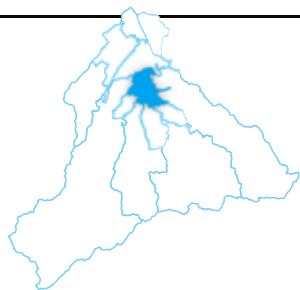
市民による主体的な健康づくりを推進するとともに、自然を活かした環境の整備を進めます。

- ▶ 生涯現役で生活できる地域社会づくり（施策 No.10 健康づくりの推進と医療体制の充実）
- ▶ 公園機能の充実・活用、緑化活動の推進（施策 No.27 公園・緑地の整備）

地域産業の活性化を図るとともに、地域の魅力について効果的な発信を進めます。

- ▶ 地元農林産品の生産体制と販路拡大（施策 No.32 農林業の振興）
- ▶ 効果的な都市魅力の発信（施策 No.35 都市ブランドの構築と魅力発信）

3. 三日市小学校区

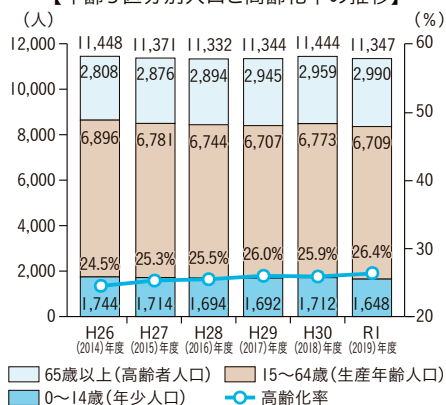


■三日市小学校区の概要、データ

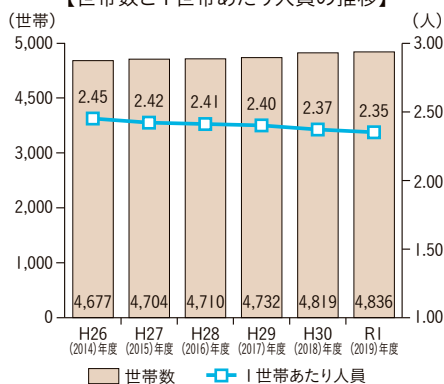
人口 (R2.3)	11,347 人 (市全体の 10.9%) (男性 : 5,426 人、女性 : 5,921 人)
高齢化率 (R2.3)	26.4% (市全体は 34.7%)
世帯数 (R2.3)	4,836 世帯 (市全体の 10.2%)
交通条件、地理的条件	南海三日市町駅、国道 371 号、近隣商業地、住宅地
観光資源・特産品・施設*等	フォレスト三日市、高野街道 (三日市宿)、旧三日市交番、烏帽子形八幡神社、テクルート、三日市小学校、三日市市民ホール、三日市公民館、イズミヤゆいテラス、大師庭球場、烏帽子形公園、河内長野郵便局、三日市幼稚園 (市立)、大典保育園 (私立)

※施設については、令和 3 (2021) 年 4 月 1 日現在の状況を反映しています。

【年齢 3 区分別人口と高齢化率の推移】



【世帯数と 1 世帯あたり人員の推移】



■三日市小学校区の特徴

地域づくりに活かしていきたいところ	改善していきたいところ
○落ち着いたまち並みである ○高野街道を中心に歴史的資源が豊富である ○見守り隊など、子どもたちを見守る仕組みがある ○新旧混在した多様なコミュニティがある	○街道の保存やアピールの充実が必要 ○まちの美化や景観に対する意識の向上が必要 ○子どもの遊び場所の充実が求められている ○住民同士のつながりづくりの充実が必要

■みんなでつくる将来の三日市小学校区の姿

自然との調和を図りながら、元宿場町として栄えてきた歴史を有することから、地域への郷土愛のもと、豊かな地域資源を活かしながら、交流の拠点として、人情あふれる賑わいあるまちづくりをめざします。

地域のめざす
将来像

**豊かな自然、歴史・文化が織りなす
賑わいと人情のあふれるまち 三日市**

■地域づくりの目標と主な取り組み・活動

No.	地域づくりの目標	主な取り組み・活動
1	地域資源を活かした賑わいとおもてなしのまちづくり	・地域ぐるみで歴史的資源を活用したイベント等の取り組みを行い、活性化につなげる ・地域資源を効果的に発信する ・高野街道の観光振興につながる環境を整備する ・まちの景観形成に向けた取り組みを進める
2	子どもがいいきと育つまちづくり	・声かけや見守り活動など、子どもの安全・安心への取り組みを行う ・子どもたちに地域の歴史を伝える取り組みを行う ・学校との連携による教育環境の充実を図る
3	人情あふれるふれあいのまちづくり	・歴史的資源をはじめ多様な地域資源を活用して世代を超えた交流の場をつくる ・まちの魅力を活かした地域の交流イベントを実施する ・まちづくりを下支えする自治会活動の担い手の確保や育成を図る ・子どもから高齢者まですべての人が安全・安心に暮らせる取り組みを充実する ・団体の連携により、防災や感染症予防などの取り組みを行う

地域づくりを支える主な施策

歴史文化遺産や街道の景観の保存・継承を進めるとともに、観光客増加を促進する取り組みを進めます。

- ▶ 歴史文化遺産の保存・活用（施策 No.16 歴史文化遺産の保存・活用及び文化芸術の振興）
- ▶ 観光振興のための仕組みづくり、観光魅力の発信（施策 No.33 観光の振興）
- ▶ 効果的な都市魅力の発信（施策 No.35 都市ブランドの構築と魅力発信）

市民と協働して環境美化活動や良好な景観の形成を進めます。

- ▶ 都市景観の保全と活用（施策 No.24 魅力的な景観の形成）

子どもの安全・安心の確保を行うとともに、地域資源を活用した学習・体験機会を提供します。

- ▶ 地域総ぐるみで子どもを守り育む教育の実現（施策 No.13 学校教育の充実）
- ▶ 社会教育の推進（施策 No.15 生涯学習の推進）

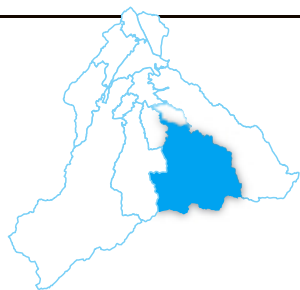
地域資源を有効利用し、地域活力の創出を進めます。

- ▶ コミュニティ活動の促進（施策 No.36 協働の推進と地域コミュニティの活性化）

地域の安全・安心に関する取り組みを進めます。

- ▶ 防災意識の普及・啓発（施策 No. 1 危機管理・防災対策の推進）
- ▶ 防犯意識の普及・啓発（施策 No. 3 防犯対策の推進）
- ▶ 地域における支えあいの仕組みづくり（施策 No. 6 地域福祉の推進）

4. 天見小学校区

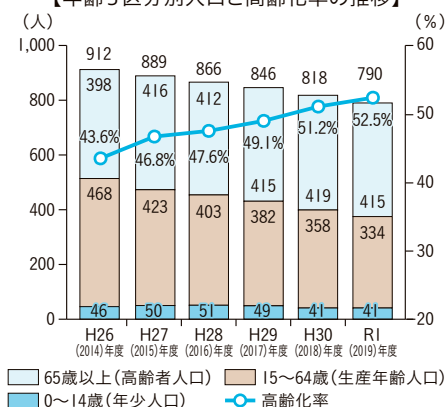


■天見小学校区の概要、データ

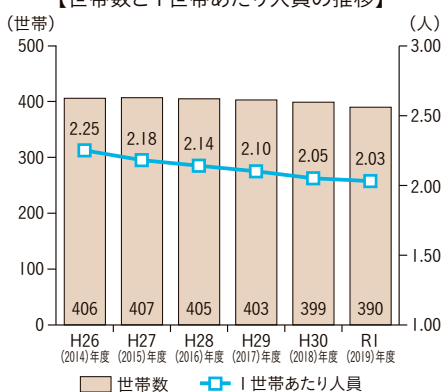
人口 (R2.3)	790 人 (市全体の 0.8%) (男性 : 371 人、女性 : 419 人)
高齢化率 (R2.3)	52.5% (市全体は 34.7%)
世帯数 (R2.3)	390 世帯 (市全体の 0.8%)
交通条件、地理的条件	南海千早口駅、南海天見駅、国道 371 号、国道 371 号バイパス、 南河内グリーンロード、山林地
観光資源・ 特産品・施設*等	高野街道、大地の里「友邦」、南天苑、八幡神社 (流谷)、蟹井神社、 薬師寺、地藏寺、ダイヤモンドトレール、テクルート、南天、天見 小学校、天見公民館

※施設については、令和 3 (2021) 年 4 月 1 日現在の状況を反映しています。

【年齢 3 区分別人口と高齢化率の推移】



【世帯数と1世帯あたり人員の推移】



■天見小学校区の特徴

地域づくりに活かしていきたいところ	改善していきたいところ
○自然豊かな環境である ○地域での子育て支援が充実している ○地域のつながりや支えあい強い ○観光客が増えている	○病院や商業施設の充実が求められている ○就業環境を改善していくことが必要 ○若者世代の増加を図ることが必要 ○地域としてのまとまりを向上させることが必要 ○地域の魅力発信の充実が求められている

■ みんなでつくる将来の天見小学校区の姿

自然豊かな魅力を身近に感じられる環境を地域の内外に発信するとともに、農林空間や空き家など、地域資源を活用した取り組みを推進し、来訪者だけでなく転入者の増加をめざすことで、夢と活力を次代（未来）につなぐ、魅力的なまちづくりを進めます。

地域のめざす
将来像

豊かな自然を身近に体感！ 夢と活力を未来につなぐまち 天見

■ 地域づくりの目標と主な取り組み・活動

No.	地域づくりの目標	主な取り組み・活動
1	豊かな自然など、地域の魅力を活かしたまちづくり	・自然や歴史など、地域資源を活かしたイベント等を開催し、様々な団体が連携して一体感をつくり、地域の活性化につなげる ・田舎の生活や農業、林業を体験できる取り組みを行う ・空き家を活かした取り組みを進める ・多様な団体が様々な情報媒体を通して地域の取り組みや魅力を発信する
2	若者に魅力的なまちづくり	・若者や子育て世代を地域で支える仕組みをつくり、若者が集まれる場づくりを行う ・地域ぐるみによる教育環境の充実を図る ・子育て世代をターゲットとした転入促進の取り組みを行う
3	人や地域がたくましくなるまちづくり	・高齢者を支える仕組みの充実を図る ・地域ぐるみでの見守りや支えあいにより、防災や防犯など安全・安心につながる取り組みを行う ・担い手の育成や販路の拡大など、農林業の活性化を図る ・他の地域との交流を通じて、情報の集約・共有や人の交流、人材を発掘する仕組みや場をつくる

地域づくりを支える主な施策

豊かな自然を保護し、活用できるよう環境整備を進めるとともに、体験や学習の機会を提供します。

- ▶ 環境保全の啓発、環境保全活動の推進（施策 No.21 自然環境の保全・活用）
- ▶ 魅力的で多様な目的に活用される農空間、森林空間の形成（施策 No. 32 農林業の振興）
- ▶ 住宅施策の充実（施策 No.26 住宅環境の充実）
- ▶ 観光振興のための仕組みづくり、観光魅力の発信（施策 No.33 観光の振興）

子育て支援の充実を図り、若者世代の転入・定住促進につなげます。

- ▶ 切れ目ない子育て支援の充実（施策 No.12 子育て支援の充実）
- ▶ 地域総ぐるみで子どもを守り育む教育の実現（施策 No.13 学校教育の充実）
- ▶ 移住者等の受け入れ体制の整備、効果的な都市魅力の発信（施策 No.35 都市ブランドの構築と魅力発信）

高齢者福祉や防災・防犯体制の強化など、安全・安心の確保に向けた取り組みを進めます。

- ▶ 地域における包括的なケア体制の整備（施策 No. 7 高齢者福祉の充実）
- ▶ 地域における支えあいの仕組みづくり（施策 No. 6 地域福祉の推進）
- ▶ 防災意識の普及・啓発、防災組織の強化（施策 No. 1 危機管理・防災対策の推進）
- ▶ 防犯意識の普及・啓発（施策 No. 3 防犯対策の推進）

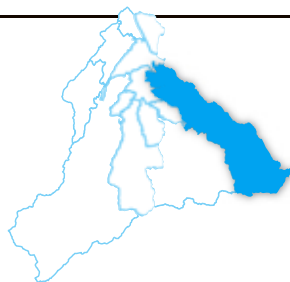
農林業等の振興により、地域の活性化を図ります。

- ▶ 地域経済を支える農林業の推進、農林業の経営基盤の整備（施策 No. 32 農林業の振興）

多様な担い手との協働を促進し、コミュニティの活性化を進めます。

- ▶ 協働の促進、コミュニティ活動の促進（施策 No.36 協働の推進と地域コミュニティの活性化）

5. 川上小学校区

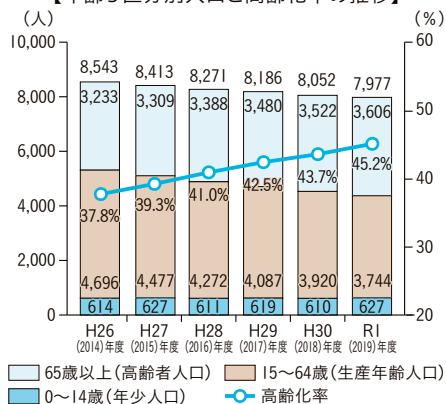


■川上小学校区の概要、データ

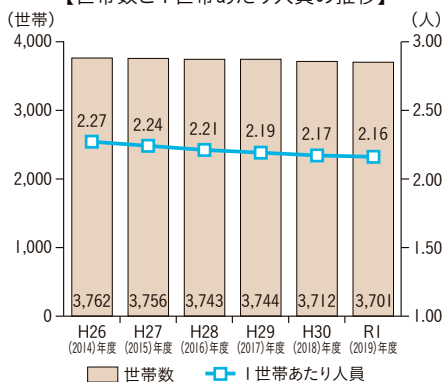
人口 (R2.3)	7,977人 (市全体の7.7%) (男性: 3,785人、女性: 4,192人)
高齢化率 (R2.3)	45.2% (市全体は34.7%)
世帯数 (R2.3)	3,701世帯 (市全体の7.8%)
交通条件、地理的条件	国道310号、南河内グリーンロード、丘陵部、山林地
観光資源・ 特産品・施設*等	山本家住宅(小深)、行者湧水直売所、観心寺、延命寺、川上神社、奥河内あじさい公園(河合寺地区)、奥河内楠公の里(観心寺・丸山地区)、奥河内もみじ公園(延命寺地区)、ダイヤモンドトレール、テクルート、川上小学校、東中学校、くすのかホール、川上公民館、福祉センター錦溪苑、シルバー人材センター、市民総合体育館、大師総合グラウンド・庭球場、ウッドベースかわちながの、清教学園中・高等学校(私立)、くすのぎ幼稚園(私立)、観心寺保育園(私立)、天宗清見台園(私立)

※施設については、令和3(2021)年4月1日現在の状況を反映しています。

【年齢3区分別人口と高齢化率の推移】



【世帯数と1世帯あたり人員の推移】



■川上小学校区の特徴

地域づくりに活かしていきたいところ	改善していきたいところ
○歴史遺産や文化財が豊富にある ○新鮮な野菜がすぐに手に入る ○自然が豊かで、ハイキングに最適な場所が多い ○高齢者が多く、人と人とのつながりが残っている ○教育環境が良い	○開発団地と既存集落の交流促進が求められている ○特に既存集落の高齢化への対応が必要 ○防犯・防災対策のさらなる充実が必要 ○買い物や移動など、日常生活での利便性の向上が求められている

■ みんなでつくる将来の川上小学校区の姿

地域住民が集い、交流を行うことで地域のつながりを深めるとともに、豊かな自然や食の魅力を活かして、楽しみながら活性化に向けた取り組みを進めることで、住民同士がいつでもいきいきと住み続けられる、居心地の良いまちづくりをめざします。

地域のめざす
将来像

**絆つながり 楽しさ広がる
居心地の良いまち 川上**

■ 地域づくりの目標と主な取り組み・活動

No.	地域づくりの目標	主な取り組み・活動
1	絆つながるまちづくり	・世代を超えた地域・自治会行事を開催する ・地域ぐるみで定期的な清掃活動を行う ・地域の伝統や祭りを盛り上げるプロジェクトを行う ・学校等との連携により、多世代交流によるつながりづくりを行う
2	安全・安心で快適なまちづくり	・移動支援や健康増進、子どもの見守りなど支えあえる仕組みを充実する ・子どもの安全・安心への取り組みなど、子育て支援の充実を図る ・空き家や空き巣対策など、防犯の取り組みを行う ・防災訓練や避難行動要支援者対策など、防災の取り組みを行う
3	豊かな地域資源を活用したまちづくり	・自然や文化財など、地域資源の再発見プロジェクトを行い、魅力を発信する ・農地の有効活用を推進する ・地域資源の魅力を効果的に発信する ・小学校区を越えたまちづくりの交流を行い新たな活動につなげる

地域づくりを支える主な施策

歴史・文化等地域資源を活用し、地域の絆を深めます。

- ▶ コミュニティ活動の促進（施策 No.36 協働の推進と地域コミュニティの活性化）
- ▶ 歴史文化遺産の保存・活用、文化・芸術の振興（施策 No.16 歴史文化遺産の保存・活用及び文化芸術の振興）
- ▶ 地域総ぐるみで子どもを守り育む教育の実現（施策 No.13 学校教育の充実）

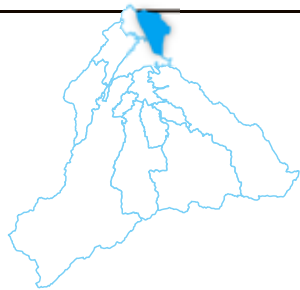
高齢者福祉や防災・防犯意識の向上を図り、安全・安心なまちづくりを進めます。

- ▶ 地域における支えあいの仕組みづくり（施策 No. 6 地域福祉の推進）
- ▶ 公共交通サービスの充実（施策 No.29 公共交通の充実）
- ▶ 切れ目ない子育て支援の充実（施策 No.12 子育て支援の充実）
- ▶ 防犯意識の普及・啓発、防犯環境の整備促進（施策 No. 3 防犯対策の推進）
- ▶ 防災意識の普及・啓発、防災組織の強化（施策 No. 1 危機管理・防災対策の推進）

地域の活性化を図るため、自然や農作物、農空間を活用した交流促進や魅力発信の取り組みを進めます。

- ▶ 環境保全の啓発、環境保全活動の推進、生物多様性の保全（施策 No.21 自然環境の保全・活用）
- ▶ 魅力的で多様な目的に活用される農空間、森林空間の形成（施策 No.32 農林業の振興）
- ▶ 観光振興のための仕組みづくり、観光魅力の発信（施策 No.33 観光の振興）
- ▶ 効果的な都市魅力の発信（施策 No.35 都市ブランドの構築と魅力発信）

6. 千代田小学校区

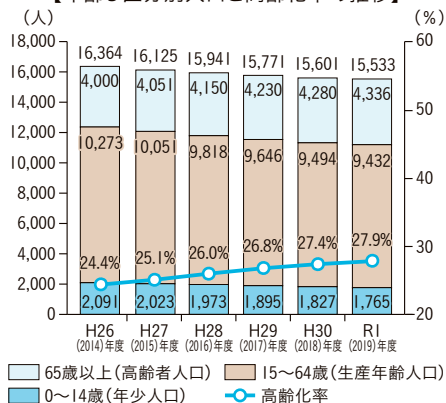


■千代田小学校区の概要、データ

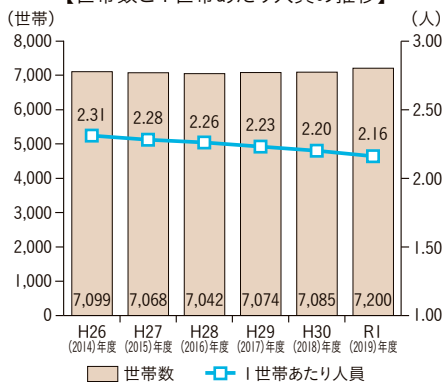
人口 (R2.3)	15,533 人 (市全体の 14.9%) (男性：7,216 人、女性：8,317 人)
高齢化率 (R2.3)	27.9% (市全体は 34.7%)
世帯数 (R2.3)	7,200 世帯 (市全体の 15.2%)
交通条件、地理的条件	南海千代田駅、近鉄汐の宮駅、国道 310 号、大阪外環状線、国道 170 号、近隣商業地、住宅地
観光資源・特産品・施設*等	千代田神社、千代田小学校、千代田中学校、千代田公民館、消防署北出張所、保健センター、休日急病診療所、子育て世代包括支援センター、大阪南医療センター、ひなぎく幼稚園 (私立)、汐の宮保育園 (私立)、柳風台保育園 (私立)

※施設については、令和 3 (2021) 年 4 月 1 日現在の状況を反映しています。

【年齢 3 区分別人口と高齢化率の推移】



【世帯数と 1 世帯あたり人員の推移】



■千代田小学校区の特徴

地域づくりに活かしていきたいところ	改善していきたいところ
○生活インフラが整備され、交通の利便性が良い ○子どもの見守り活動などが活発である ○災害のリスクが低く、住みやすい環境である ○田畑が残されており、自然豊かである	○地域のつながりづくりの充実が必要 ○農地を残す取り組みが求められている ○交通ルールなど、生活マナーの向上が必要 ○防犯や防災へのさらなる取り組みが必要 ○商店街の活力の向上が求められている

■ みんなでつくる将来の千代田小学校区の姿

地域資源を活かした活力のあるまちづくりを進めながら、世代間の交流などを通して、子どもや高齢者を勇気と愛情を持って見守り、支え、育むことで、暮らしやすいまちづくりをめざします。

地域のめざす
将来像

勇気と愛情を持って育み 助けあう
活力と暮らしやすさが共存するまち 千代田

■ 地域づくりの目標と主な取り組み・活動

No.	地域づくりの目標	主な取り組み・活動
1	人とつながり、人を育むまちづくり	・自治会や住民同士の小さい単位の交流を促進する取り組みを行う ・地域で活動している団体間の連携を深め、地域資源の活用による地域活動の活性化を行う ・高齢者や障がい者等を地域で支える仕組みづくりを進める
2	安心・安全で快適、ルールを守るまちづくり	・公園や歩道、車道等の景観の美化を進める ・交通ルールの遵守や千代田駅東側の迷惑駐輪への対応など、交通安全対策を促進する ・地域や関係機関等の連携による防災・防犯への取り組みを行う
3	子どもが思いやりを持ち、いきいきと育つまちづくり	・子どもから高齢者まで参加できる交流の機会を充実する ・子どもを対象とした見守り、あいさつ運動を実施する ・地域や学校等の連携による子育てを支援する仕組みや場所をつくる
4	活力あふれるまちづくり	・地域資源を学び、活かすまちづくりを推進する ・地域商業の活性化に向けた取り組みを進める ・地域活動やまちの情報を発信する仕組みづくりを進めるとともに、他地域の活動の情報を収集し、新たな取り組みにつなげる

地域づくりを支える主な施策

人びとの交流の場をつくり、地域の交流や活動を促進します。

- ▶コミュニティ活動の促進（施策 No.36 協働の推進と地域コミュニティの活性化）
- ▶公園機能の充実・活用（施策 No.27 公園・緑地の整備）

地域の人びとが、支援が必要な人を見守り、支えていく仕組みをつくります。

- ▶地域における支えあいの仕組みづくり（施策 No. 6 地域福祉の推進）

快適な生活空間が確保できるよう、地域の環境美化を進めます。

- ▶都市景観の保全と活用、景観形成活動への支援（施策 No.24 魅力的な景観の形成）

市民の安全・安心の確保に向けた、交通安全、防犯、防災体制の強化を進めます。

- ▶交通安全意識の向上（施策 No. 4 交通安全対策の推進）
- ▶防犯意識の普及・啓発（施策 No. 3 防犯対策の推進）
- ▶防災意識の普及・啓発、防災組織の強化（施策 No. 1 危機管理・防災対策の推進）

地域の人びとが、子どもを育む取り組みを進めます。

- ▶地域総ぐるみで子どもを守り育む教育の実現（施策 No.13 学校教育の充実）
- ▶切れ目ない子育て支援の充実（施策 No.12 子育て支援の充実）

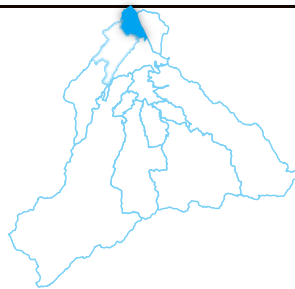
地域商業の活性化を図ります。

- ▶商工業事業者に対する支援（施策 No.31 商工業の振興）

まちの魅力を効果的に発信します。

- ▶効果的な都市魅力の発信（施策 No.35 都市ブランドの構築と魅力発信）

7. 楠小学校区

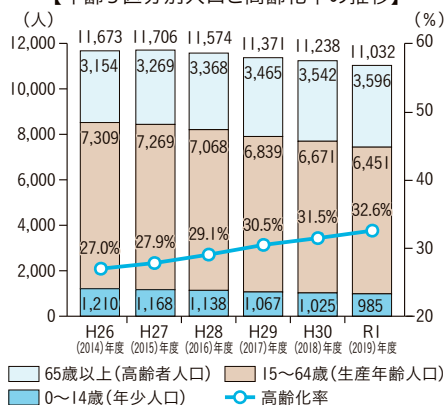


■楠小学校区の概要、データ

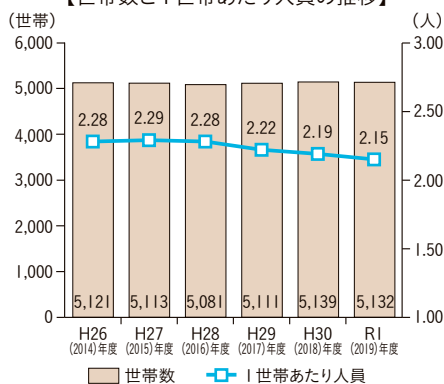
人口 (R2.3)	11,032 人 (市全体の 10.6%) (男性: 5,246 人、女性: 5,786 人)
高齢化率 (R2.3)	32.6% (市全体は 34.7%)
世帯数 (R2.3)	5,132 世帯 (市全体の 10.8%)
交通条件、地理的条件	南海千代田駅、国道 310 号、近隣商業地、住宅地
観光資源・特産品・施設※等	西・中高野街道、松林寺、盛松寺、テクルート、楠小学校、千代田公民館、大阪暁光高等学校 (私立)、大阪千代田短期大学附属幼稚園 (私立)、おおさかちよだ保育園 (私立)、ちづる保育園 (私立)

※施設については、令和 3 (2021) 年 4 月 1 日現在の状況を反映しています。

【年齢 3 区分別人口と高齢化率の推移】



【世帯数と1世帯あたり人員の推移】



■楠小学校区の特徴

地域づくりに活かしていきたいところ	改善していきたいところ
○自治会活動が活発で地域のつながりが深い ○歴史遺産や伝統文化が多く残っている ○駅や商店、病院等の生活インフラが整備され利便性が高い ○防災の意識が高い ○学校環境が良い	○世代間のさらなる交流を進めることが必要 ○観光資源のPRの充実が必要 ○災害時への対応の充実が求められている ○空き家の増加など防犯面での対応が必要 ○校区内の利便性に関して、地域によって異なる課題やニーズへの対応が求められている

■ みんなでつくる将来の楠小学校区の姿

日頃のあいさつや声かけをはじめ、世代間交流や祭りなどの地域行事を通じてつながりを深めるとともに、必要なときには助け船を出ることができる関係づくりを行うことで、住民一人ひとりが、いつまでも住み続けたいと思えるまちづくりをめざします。

地域のめざす
将来像

**一人ひとりがつながり 助けあう
永住したくなる 優しいまち 楠**

■ 地域づくりの目標と主な取り組み・活動

No.	地域づくりの目標	主な取り組み・活動
1	地域力を活かした支えあいのまちづくり	・祭りや催し等を通じて地域のつながりを深める ・地域の人みんなで声かけや見守り等を行う ・災害時に助けあいができるように防災訓練等を行う ・地域ぐるみで防犯の取り組みを進める ・健康増進に向けた地域ぐるみの取り組みを行う ・自治会や団体同士の連携により、新たな活動につなげる
2	若者から高齢者までがつながるまちづくり	・保育・教育施設等との連携により世代間交流を進める ・自治会や地域団体、学生等により催しを実施し、地域の交流を図る
3	いきづく文化を核としたまちづくり	・歴史的資源の理解を促進する取り組みを行う ・小中学生などの子どもを含む多様な担い手などの参画により、地域資源を活かした取り組みを実施する

地域づくりを支える主な施策

地域力を活用、強化できるよう、地域による支えあいの仕組みをつくります。

▶ 地域における支えあいの仕組みづくり（施策 No. 6 地域福祉の推進）

緊急時の迅速・的確な市民の安全確保など、防災・防犯体制の強化を進めます。

▶ 防災意識の普及・啓発、防災組織の強化（施策 No. 1 危機管理・防災対策の推進）

▶ 防犯意識の普及・啓発（施策 No. 3 防犯対策の推進）

地域資源を活用した、市民による主体的な健康づくりを推進します。

▶ 生涯現役で生活できる地域社会づくり（施策 No.10 健康づくりの推進と医療体制の充実）

地域の人びとが、子どもを育む取り組みを進めます。

▶ 地域ぐるみで子どもを守り育む教育の実現（施策 No.13 学校教育の充実）

子どもから大人まで多様な担い手との協働による取り組みを進めます。

▶ 協働の促進、コミュニティ活動の促進（施策 No.36 協働の推進と地域コミュニティの活性化）

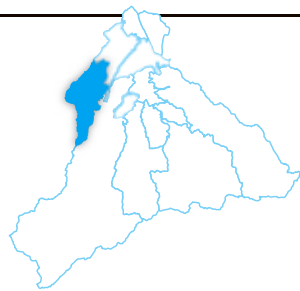
活力ある地域の実現をめざし、地域の核となる歴史的資源を有効活用した取り組みを進めます。

▶ 歴史文化遺産の保存・活用（施策 No.16 歴史文化遺産の保存・活用及び文化芸術の振興）

▶ 社会教育の推進（施策 No.15 生涯学習の推進）

▶ 地域資源の発掘と活用（施策 No.33 観光の振興）

8. 天野小学校区

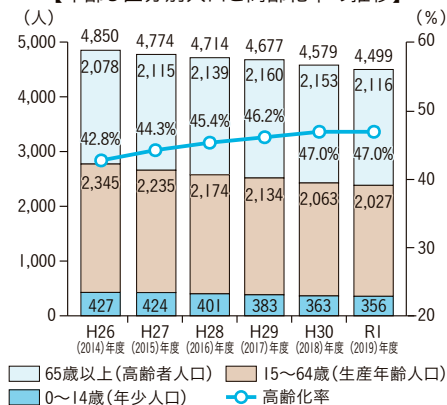


■天野小学校区の概要、データ

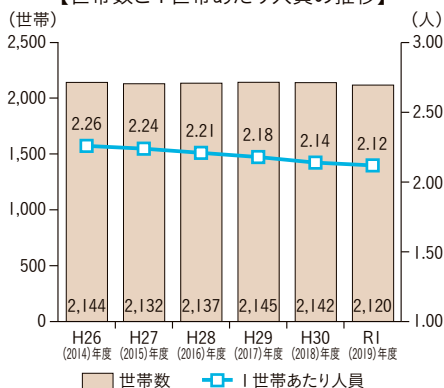
人口 (R2.3)	4,499 人 (市全体の 4.3%) (男性：2,145 人、女性：2,354 人)
高齢化率 (R2.3)	47.0% (市全体は 34.7%)
世帯数 (R2.3)	2,120 世帯 (市全体の 4.5%)
交通条件、地理的条件	大阪外環状線、国道 170 号、住宅地、農用地、丘陵地、山林地
観光資源・特産品・施設*等	天野街道、関西サイクルスポーツセンター、河内長野ユースホステル、天野山ゴルフ場、すだれ資料館、天野山金剛寺、青賀原神社、奥河内天野キャンプの森 (天野山地区)、テクルート、天野小学校、西中学校、天野公民館、市営斎場「金剛霊殿」、天野少年球技場、下里総合運動場、下里運動公園、長野台幼稚園 (私立)、天野山保育園 (私立)

※施設については、令和 3 (2021) 年 4 月 1 日現在の状況を反映しています。

【年齢 3 区分別人口と高齢化率の推移】



【世帯数と 1 世帯あたり人員の推移】



■天野小学校区の特徴

地域づくりに活かしていきたいところ	改善していきたいところ
○自然豊かで住みやすい環境である ○レジャー施設や文化財が豊富である ○農業の基盤が充実している ○教育環境が良い ○地域独自で様々なイベントが行われている	○観光資源のさらなる活用が求められている ○道路網や公共交通、商店などの整備が必要 ○農業や地域活動の後継者の育成が必要 ○若年層の人口減少への対策が求められている ○開発団地と既存集落の交流促進が必要 ○防犯・防災面へのさらなる対応が必要

■ みんなでつくる将来の天野小学校区の姿

地域内の交流を促進することで、地域の絆をさらに深めていくとともに、魅力ある地域資源を活かし、まちに活気と賑わいを生み出すことで、子どもたちがずっと住み続けたいと思えるまちづくりをめざします。

地域のめざす
将来像

絆でつながり 活気と賑わい^{にぎ}があふれる
笑顔が巡る 輝きのまち 天野

■ 地域づくりの目標と主な取り組み・活動

No.	地域づくりの目標	主な取り組み・活動
1	絆の強い、ふれあい豊かなまちづくり	・ 公共施設の活用などにより、子どもから高齢者まで参加できる地域ぐるみの交流イベントを実施する ・ 地域で多世代が交流できる場づくりや、買い物支援などの取り組みを行う ・ 地域全体での防災の仕組みづくりを行う ・ 子どもの見守り活動の充実を図る ・ 暮らしやすさをPRし、特に子育て世代の転入の促進を図る
2	地域資源を活用した、賑わいのあるまちづくり	・ 金剛寺やレジャー施設、天野街道を活用した賑わいづくりを行う ・ 日本遺産など観光資源の効果的なPRを行う
3	豊かな食と農のいきづくまちづくり	・ 農業の後継者育成など農業を振興する ・ 休耕田を活用した農業体験や観光などの取り組みを行う ・ 地産地消を促進する取り組みを行う

地域づくりを支える主な施策

地域の絆が強くなるよう、市民主体による地域交流の取り組みを進めます。

- ▶ 協働の促進、コミュニティ活動の促進（施策 No.36 協働の推進と地域コミュニティの活性化）
- ▶ 地域における支えあいの仕組みづくり（施策 No. 6 地域福祉の推進）
- ▶ 地域総ぐるみで子どもを守り育む教育の実現（施策 No.13 学校教育の充実）
- ▶ 移住者等の受け入れ体制の整備、効果的な都市魅力の発信（施策 No.35 都市ブランドの構築と魅力発信）

地域の安全・安心を守る、防犯・防災の取り組みを進めます。

- ▶ 防災意識の普及・啓発、防災組織の強化（施策 No. 1 危機管理・防災対策の推進）
- ▶ 防犯意識の普及・啓発（施策 No. 3 防犯対策の推進）

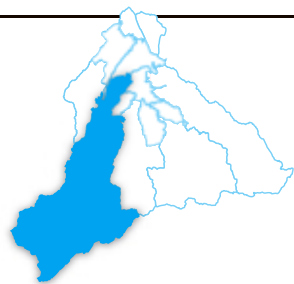
観光資源を有効に活用・PRし、地域の賑わいを創出します。

- ▶ 地域資源の発掘と活用、観光振興のための仕組みづくり、観光魅力の発信（施策 No.33 観光の振興）
- ▶ 歴史文化遺産の保存・活用（施策 No.16 歴史文化遺産の保存・活用及び文化芸術の振興）

子どもから大人まで多様な担い手との協働による取り組みを進めます。

- ▶ 地域経済を支える農林業の推進、農林業の経営基盤の整備、地元農林産品の生産体制と販路拡大（施策 No.32 農林業の振興）

9. 高向小学校区

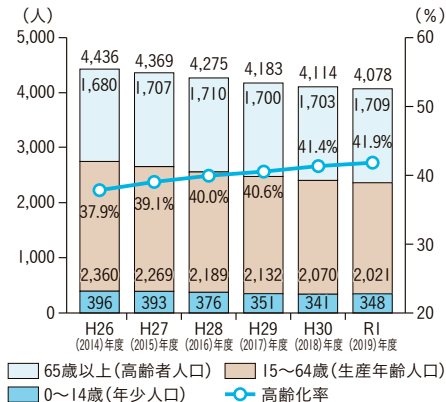


■高向小学校区の概要、データ

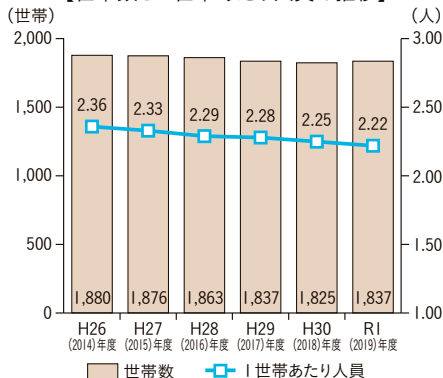
人口 (R2.3)	4,078 人 (市全体の 3.9%) (男性 : 1,914 人、女性 : 2,164 人)
高齢化率 (R2.3)	41.9% (市全体は 34.7%)
世帯数 (R2.3)	1,837 世帯 (市全体の 3.9%)
交通条件、地理的条件	大阪外環状線、国道 170 号、住宅地、農用地、丘陵地、山林地
観光資源・特産品・施設*等	自然休養村滝畑湖畔観光・光滝寺キャンプ場、高向神社、天神社、光滝寺、日野地区獅子舞、岩湧山のカヤ場、滝畑四十八滝、府立花の文化園、滝畑ダム、ダイヤモンドトレール、テクルート、みのでホール、高向小学校、高向公民館、道の駅「奥河内くろまろの郷」(地域活性・交流拠点)、くろまろ館(ふるさと歴史学習館)、木根館(林業総合センター)、滝畑ふるさと文化財の森センター、南河内環境事業組合第2清掃工場、高向保育園(私立)

*施設については、令和 3 (2021) 年 4 月 1 日現在の状況を反映しています。

【年齢 3 区分別人口と高齢化率の推移】



【世帯数と 1 世帯あたり人員の推移】



■高向小学校区の特徴

地域づくりに活かしていきたいところ	改善していきたいところ
○奥河内くろまろの郷や花の文化園、キャンプ場等の施設が豊富である ○蛭や魚が生息するなど、自然が豊かである ○地域のつながりが深い ○地域における見守りが盛んである	○奥河内くろまろの郷等の施設のさらなる活用が必要 ○自然環境のさらなる整備が求められている ○防災に関する取り組みの充実が必要 ○開発団地と既存集落での交流促進が必要 ○子どもの遊ぶ場の充実が求められている

■ みんなでつくる将来の高向小学校区の姿

地域や住民がつながりを深めながら、豊かな緑や滝畑ダムから続く清流、多様な施設など、豊かな地域資源を活かしたまちづくりに取り組むことで、文化的で賑わいあふれる、活力のあるまちをめざします。

地域のめざす
将来像

清流でつながり 花と文化が薫る
賑わいあふれる 活力のまち 高向

■ 地域づくりの目標と主な取り組み・活動

No.	地域づくりの目標	主な取り組み・活動
1	恵まれた地域の魅力を活かしたまちづくり	・自然や施設などの地域資源を活用したイベント等を開催する ・自然を活かした子どもの遊び場の創出を行う ・花や野菜づくりなど、休耕地の活用を推進する ・農業体験や農の担い手づくりなど、農業の活性化を図る
2	子どもから大人までつながる元気なまちづくり	・地域の祭り等の交流を通じ、世代を超えたつながりを深め、歴史の魅力を発信する ・子どもから大人まで多世代がふれあえるイベントを開催する ・高齢者などが安心して暮らせる取り組みを行う ・健康を促進する取り組みを行う
3	美しい環境を創り・守るまちづくり	・花をテーマに環境美化活動を推進する ・ホテルを増やすなど、自然環境の保全活動を実施する ・アドプト（ロード、リバー）制度などによる地域の清掃活動を行う
4	安全・安心なまちづくり	・防災訓練などにより危機管理意識を高め、それぞれの地域の特性に合わせた防災の取り組みを行う ・通学路の見守りを強化し、子どもの安全を守る ・団体同士の連携や多様な担い手の参画により、買い物支援など生活支援の取り組みを推進する

地域づくりを支える主な施策

地域交流が活性化するように、奥河内くろまるの郷をはじめとした、地域資源の保全・有効活用を進めます。

- ▶ 観光振興のための仕組みづくり、観光魅力の発信（施策 No.33 観光の振興）
- ▶ 環境保全の啓発、環境保全活動の推進、生物多様性の保全（施策 No.21 自然環境の保全・活用）

地域や農業を活性化させることをめざして、農業と自然を生かした魅力ある取り組みを実施します。

- ▶ 地元農林産品の生産体制と販路拡大、魅力的で多様な目的に活用される農空間、森林空間の形成（施策 No.32 農林業の振興）

交流の場や機会を創出し、地域活動の活発化を図るとともに、参加を促進する取り組みを進めます。

- ▶ 緑化活動の推進（施策 No.27 公園・緑地の整備）
- ▶ 住宅施策の充実（施策 No.26 住宅環境の充実）
- ▶ コミュニティ活動の促進（施策 No.36 協働の推進と地域コミュニティの活性化）

安全・安心で健康な暮らしをめざした取り組みを進めます。

- ▶ 地域における支えあいの仕組みづくり（施策 No. 6 地域福祉の推進）
- ▶ 生涯現役で生活できる地域社会づくり（施策 No.10 健康づくりの推進と医療体制の充実）

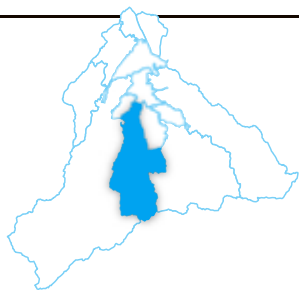
地域における防災訓練や防犯活動を促進し、安全に対する意識向上を図ります。

- ▶ 防災意識の普及・啓発、防災組織の強化（施策 No. 1 危機管理・防災対策の推進）
- ▶ 地域総ぐるみで子どもを守り育む教育の実現（施策 No.13 学校教育の充実）

安心な生活の確保に向け、公共交通等、移動手段の維持・充実を図ります。

- ▶ 公共交通サービスの充実（施策 No.29 公共交通の充実）

10. 加賀田小学校区

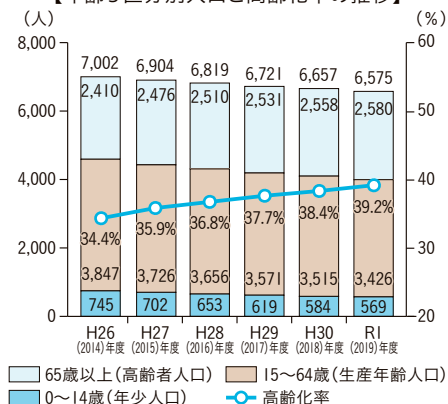


■加賀田小学校区の概要、データ

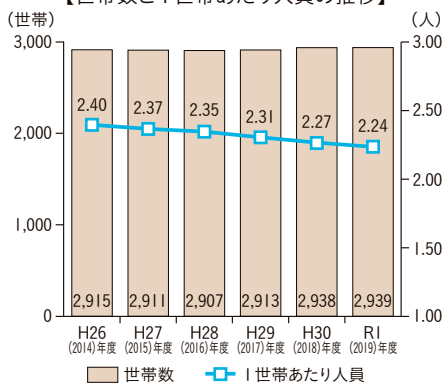
人口 (R2.3)	6,575 人 (市全体の 6.3%) (男性：3,139 人、女性：3,436 人)
高齢化率 (R2.3)	39.2% (市全体は 34.7%)
世帯数 (R2.3)	2,939 世帯 (市全体の 6.2%)
交通条件、地理的条件	国道 371 号、ふるさと農道、住宅地、丘陵部、山林地
観光資源・特産品・施設※等	高野街道、伝大江時親邸跡、岩湧寺、加賀田神社、岩湧の森「四季彩館」、ダイヤモンドトレール、テクルート、加賀田小学校、加賀田公民館、衛生処理場、奈良佐保短期大学附属河内長野幼稚園 (私立)

※施設については、令和 3 (2021) 年 4 月 1 日現在の状況を反映しています。

【年齢 3 区分別人口と高齢化率の推移】



【世帯数と 1 世帯あたり人員の推移】



■加賀田小学校区の特徴

地域づくりに活かしていきたいところ	改善していきたいところ
○加賀田川や岩湧山など、自然が豊かである ○ボランティア活動や地域活動が活発である ○子育てに協力的な風土がある ○農作物が豊かである	○坂道が多く交通アクセスなど利便性の向上が必要 ○単身高齢者世帯の生活支援への対応が必要 ○休耕地や休耕田の増加への対応が必要 ○災害時へのさらなる対応が求められている

■みんなでつくる将来の加賀田小学校区の姿

岩湧山の山並みや加賀田川のホタルなどの美しい自然をはじめ、豊かな農作物などを活かして、地域の活性化を図るとともに、地域住民が笑顔でつながり、支えあいを通して安心して暮し続けられる、いきいきとしたふれあいのあるまちづくりをめざします。

地域のめざす
将来像

**美しい自然に抱かれた 笑顔つながる
安心とふれ愛のまち 加賀田**

■地域づくりの目標と主な取り組み・活動

No.	地域づくりの目標	主な取り組み・活動
1	人がつながるまちづくり	・地域で困りごとを話しあえる場や仕組みをつくる ・公民館や自治会館等を活用して小さい単位の集まりや交流の場づくりを行う ・イベントや地域活動を通して、世代を超えた交流を促進する ・自治会など地域で活動している団体の連携により交流を広げる
2	自然を活かしたまちづくり	・岩湧山や加賀田川などの自然環境を保護・活用する ・地域の実態に応じた健康促進の取り組みを行う ・ホームページの作成など、地域の魅力を発信する
3	子育てにやさしいまちづくり	・子育てしやすい環境を整え、若年世帯の定住・転入促進を図る ・自然や農林空間を活かした遊びや体験の場をつくる
4	安心して暮らせるまちづくり	・空き家対策など、防犯や美化への取り組みを進める ・地域合同での防災訓練を実施する ・地域でお互いに見守り、多世代で支えあう仕組みとして生活支援の取り組みを行う ・買い物支援や移動支援など、利便性の向上に向けた取り組みを進める

地域づくりを支える主な施策

人びとの交流がさらに活性化されるよう、市民による地域振興の取り組みを支援します。

- ▶協働の促進、コミュニティ活動の促進（施策 No.36 協働の推進と地域コミュニティの活性化）
- ▶住宅施策の充実（施策 No.26 住宅環境の充実）

豊かな自然環境を守り育てるとともに、その魅力を活かした取り組みを進めます。

- ▶環境保全活動の推進、環境保全の啓発（施策 No.21 自然環境の保全・活用）
- ▶地域資源の発掘と活用、観光魅力の発信（施策 No.33 観光の振興）
- ▶生涯現役で生活できる地域社会づくり（施策 No.10 健康づくりの推進と医療体制の充実）
- ▶移住者等の受け入れ体制の整備、効果的な都市魅力の発信（施策 No.35 都市ブランドの構築と魅力発信）

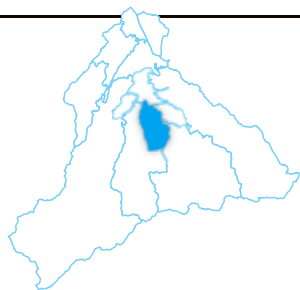
子育て世代が住みたくなるまちをめざして、子育て・教育環境の充実を進めます。

- ▶地域総ぐるみで子どもを守り育む教育の実現（施策 No.13 学校教育の充実）
- ▶切れ目ない子育て支援の充実（施策 No.12 子育て支援の充実）
- ▶魅力的で多様な目的に活用される農空間、森林空間の形成（施策 No.32 農林業の振興）

誰もが安心して暮らせるよう、安全と安心に配慮した環境整備や、防犯・防災の取り組みを進めます。

- ▶防犯意識の普及・啓発（施策 No. 3 防犯対策の推進）
- ▶防災意識の普及・啓発、防災組織の強化（施策 No. 1 危機管理・防災対策の推進）
- ▶地域における支えあいの仕組みづくり（施策 No. 6 地域福祉の推進）
- ▶公共交通によるネットワーク化の推進（施策 No.29 公共交通の充実）

11. 石仏小学校区

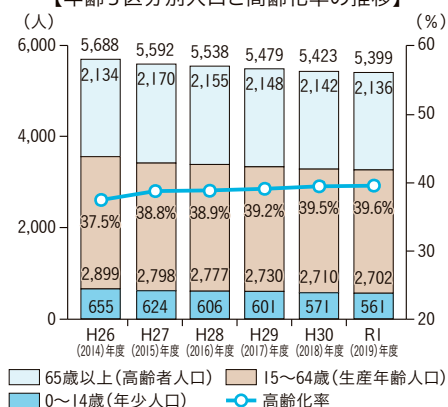


■石仏小学校区の概要、データ

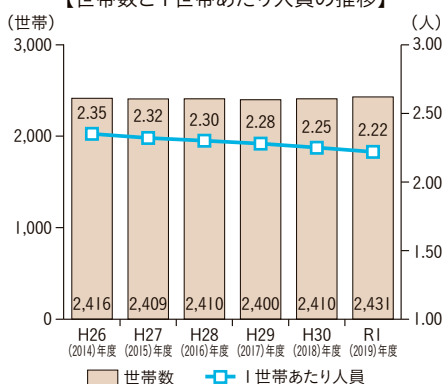
人口 (R2.3)	5,399 人 (市全体の 5.2%) (男性 : 2,525 人、女性 : 2,874 人)
高齢化率 (R2.3)	39.6% (市全体は 34.7%)
世帯数 (R2.3)	2,431 世帯 (市全体の 5.1%)
交通条件、地理的条件	南海美加の台駅、国道 371 号、国道 371 号バイパス、住宅地、丘陵地、山林地
観光資源・特産品・施設*等	高野街道、石仏寺、加賀田神社、庚申堂、石仏城跡、左近城跡、弘法大師の井戸 (石仏寺付近)、石仏小学校、加賀田中学校、勝山愛和青葉台幼稚園 (私立)

※施設については、令和 3 (2021) 年 4 月 1 日現在の状況を反映しています。

【年齢 3 区分別人口と高齢化率の推移】



【世帯数と1世帯あたり人員の推移】



■石仏小学校区の特徴

地域づくりに活かしていきたいところ	改善していきたいところ
○高野街道や石仏寺など、歴史的史跡が多い ○元気な高齢者が多く、地域のつながりが深い ○地域活動が盛んである ○自然が豊かである ○防犯・防災意識が高く、活動も活発である	○地域の歴史的資産のさらなる活用が必要 ○坂道が多く、利便性の向上が求められている ○防犯や交通安全の面で不安のある道路への対策が求められている ○高齢化対策のさらなる充実が必要

■ みんなでつくる将来の石仏小学校区の姿

自然や歴史などの地域の魅力はもちろんのこと、課題も含めて地域の情報を共有し、地域内外に発信していくことにより、地域住民がまちに愛着と誇りを持ち、まちづくりに関わることを通して、子どもから高齢者までがふれあいながら、安全・安心に暮らせる、洗練されたまちづくりをめざします。

地域のめざす
将来像

地域の情報を共有・魅力を発信！
みんながふれあう 洗練されたまち 石仏

■ 地域づくりの目標と主な取り組み・活動

No.	地域づくりの目標	主な取り組み・活動
1	子どもに優しい まちづくり	・高齢者の力などを活かした子育て支援を実施する ・学校等との連携により教育環境の充実を図る ・見守り活動など、子どもの安全確保に向けた取り組みを行う ・放課後等を活用した子どもの学びの充実を図る
2	安全・安心で思いやりの あるまちづくり	・空き家の活用等により、住民同士の交流や活躍の場をつくる ・見守り活動など、高齢者を支える仕組みを充実する ・移動手段の確保や生活の困りごとの支援など、利便性の向上に向けた取り組みを進める ・防犯や防災など、地域ぐるみで安全・安心への取り組みを行う
3	自然と歴史を活かした 活力のあるまちづくり	・ウォーキングマップの作成など地域資源を活用した取り組みを行う ・学校との連携等により、地域資源の魅力を子どもに伝える取り組みや子どもが地域のみんなに伝える取り組みを行う
4	情報共有・発信の 活発なまちづくり	・地域や団体同士の連携による話し合いの場や協力体制の充実を図る ・SNS¹¹⁹等による情報発信・共有・交流により、子どもから高齢者まで参加できる仕組みをつくる ・市と地域との連携強化を図る

地域づくりを支える主な施策

地域資源を活用した子育て環境の充実を図り、子育て世代の転入につなげます。

- ▶ 切れ目ない子育て支援の充実（施策 No.12 子育て支援の充実）
- ▶ 地域総ぐるみで子どもを守り育む教育の実現（施策 No.13 学校教育の充実）
- ▶ 青少年の健全な成長を支援する体制づくり（施策 No.14 青少年の健全育成の推進）
- ▶ 移住者等の受け入れ体制の整備、効果的な都市魅力の発信（施策 No.35 都市ブランドの構築と魅力発信）

高齢者が生きがいを持って元気に暮らせるよう、地域の人びとによる見守り、支えあいの仕組みをつくります。

- ▶ 地域における支えあいの仕組みづくり（施策 No. 6 地域福祉の推進）
- ▶ 住宅施策の充実（施策 No.26 住宅環境の充実）
- ▶ 高齢者の生きがいづくりや社会参加の促進、介護予防と生活支援の充実（施策 No. 7 高齢者福祉の充実）
- ▶ 公共交通サービスの充実（施策 No.29 公共交通の充実）

安全・安心に関する市民意識の向上と環境整備を進めます。

- ▶ 防犯意識の普及・啓発、防犯環境の整備促進（施策 No. 3 防犯対策の推進）
- ▶ 防災意識の普及・啓発（施策 No. 1 危機管理・防災対策の推進）

自然や歴史、文化に関する情報発信・活用を促進し、担い手の育成を進めます。

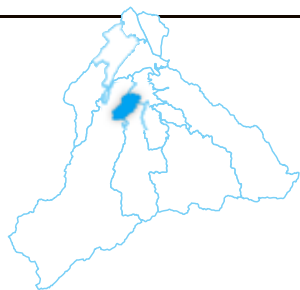
- ▶ 観光振興のための仕組みづくり、観光魅力の発信（施策 No.33 観光の振興）
- ▶ 社会教育の推進（施策 No.15 生涯学習の推進）

協働によるまちづくりを進めるため、情報の共有・発信や相互理解を深めるとともに、地域活動を支援します。

- ▶ 市政に関する情報の共有と市民参画の推進、コミュニティ活動の促進（施策 No.36 協働の推進と地域コミュニティの活性化）

119 SNS:social networking service の略称。インターネット上の交流を通じ、社会的ネットワーク(ソーシャル・ネットワーク)を構築するサービスのこと。

12. 南花台小学校区

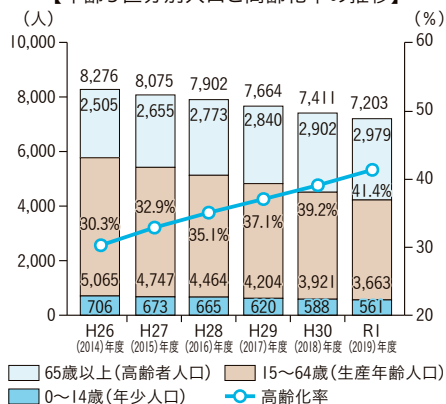


■南花台小学校区の概要、データ

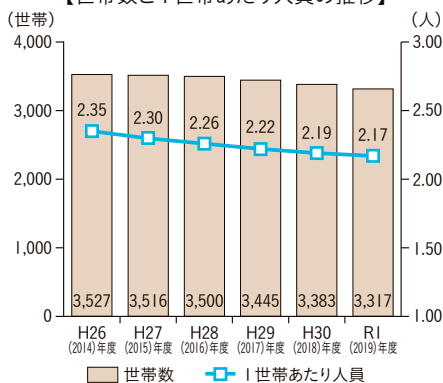
人口 (R2.3)	7,203 人 (市全体の 6.9%) (男性 : 3,405 人、女性 : 3,798 人)
高齢化率 (R2.3)	41.4% (市全体は 34.7%)
世帯数 (R2.3)	3,317 世帯 (市全体の 7.0%)
交通条件、地理的条件	国道 371 号バイパス、住宅地
観光資源・特産品・施設*等	南花台小学校、南花台中学校、南花台公民館、消防署南出張所、コノミヤテラス、おしお幼稚園 (私立)、南嶺保育園 (私立)、錦秀会看護専門学校 (私立)

※施設については、令和 3 (2021) 年 4 月 1 日現在の状況を反映しています。

【年齢 3 区分別人口と高齢化率の推移】



【世帯数と1世帯あたり人員の推移】



■南花台小学校区の特徴

地域づくりに活かしていきたいところ	改善していきたいところ
○公園や緑地が多く、まち並みがきれい ○見守り隊等のボランティア活動が活発である ○防犯・防災に対する意識が高い ○様々な経験を持った人材が豊富である	○住民同士の交流の場の充実が必要 ○住民の力を引き出す場の充実が必要 ○空き家や空き室の増加への対応が求められている ○子育て世帯に適した環境の向上が必要 ○地域情報の発信力の向上が必要

■ みんなでつくる将来の南花台小学校区の姿

より良い地域をめざして、多様な住民が集まり、考え、実践を重ね、地域に新たな価値を生み出し続けることにより、将来にわたって、誰もがいきいきと暮らし続けることのできる、活気あるまちづくりをめざします。

地域のめざす
将来像

みんなで考え みんなで創る 笑顔の花が咲き続けるまち 南花台

■ 地域づくりの目標と主な取り組み・活動

No.	地域づくりの目標	主な取り組み・活動
1	ふれあいと創造のまちづくり	・地域のつながりやふれあいを深める取り組みを行う ・世代を超えた地域ぐるみのイベントを行う ・拠点を活用し、地域課題の解決に向けて継続的に取り組める仕組みをつくる ・空き家や空き店舗等のストックの有効活用を図る ・地域情報の情報発信を行い、子育て世代の転入促進や、まちの活性化を図る
2	子育て・子育てのまちづくり	・子育て世代が参加・協力し、交流を深められる場をつくる ・地域資源を活かして子育てを支援する ・学校等との連携による教育環境の充実を図る
3	いきいきした活力のあるまちづくり	・元気な高齢者が活躍できる機会や場をつくる ・住民によるまちの緑化運動を推進する ・健康増進に向けた地域ぐるみの取り組みを行う ・多様な活動団体の連携により、担い手の確保や新たな取り組みにつなげる
4	安全・安心でぬくもりのあるまちづくり	・移動支援や生活支援など高齢者を支える取り組みを進める ・地域ぐるみで防犯・防災等の活動に取り組む

地域づくりを支える主な施策

活気あるまちづくりを進めるため、市民主体による地域活性化の活動を支援します。

▶コミュニティ活動の促進（施策 No.36 協働の推進と地域コミュニティの活性化）

子どもがのびのびと育つよう、保育や教育環境の充実を進めます。

▶切れ目ない子育て支援の充実（施策 No.12 子育て支援の充実）

▶地域総ぐるみで子どもを守り育む教育の実現（施策 No.13 学校教育の充実）

▶移住者等の受け入れ体制の整備、効果的な都市魅力の発信（施策 No.35 都市ブランドの構築と魅力発信）

高齢者福祉を充実するとともに、元気な高齢者の社会参加の場をつくります。

▶高齢者の生きがいづくりや社会参加の促進、介護予防と生活支援の充実（施策 No. 7 高齢者福祉の充実）

▶地域における支えあいの仕組みづくり（施策 No. 6 地域福祉の推進）

緑豊かな美しい景観の保全活動を推進します。

▶緑化活動の推進（施策 No.27 公園・緑地の整備）

地域資源を活用した、市民による主体的な健康づくりを推進します。

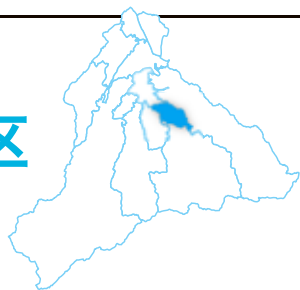
▶生涯現役で生活できる地域社会づくり（施策 No.10 健康づくりの推進と医療体制の充実）

市民の安全・安心の確保に向けた、防犯・防災体制の強化を進めます。

▶防犯意識の普及・啓発、防犯環境の整備促進（施策 No. 3 防犯対策の推進）

▶防災意識の普及・啓発、防災組織の強化（施策 No. 1 危機管理・防災対策の推進）

13. 美加の台小学校区

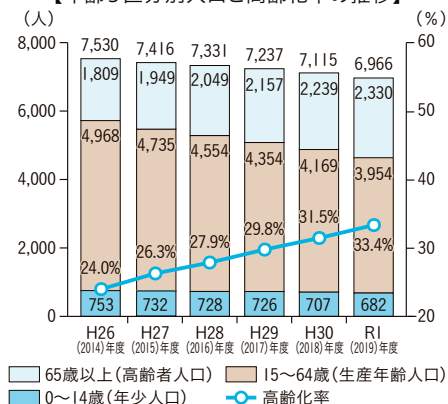


■ 美加の台小学校区の概要、データ

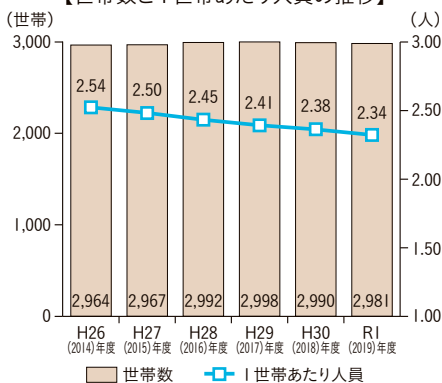
人口 (R2.3)	6,966 人 (市全体の 6.7%) (男性 : 3,318 人、女性 : 3,648 人)
高齢化率 (R2.3)	33.4% (市全体は 34.7%)
世帯数 (R2.3)	2,981 世帯 (市全体の 6.3%)
交通条件、地理的条件	南海美加の台駅、国道 371 号バイパス、住宅地
観光資源・特産品・施設※等	興禅寺、赤坂上之山神社、テクルート、美加の台小学校、美加の台中学校、美加の台コミュニティルーム「さくら」、子ども教育支援センター、えびーく幼稚園 (私立)、美加の台保育園 (私立)

※施設については、令和 3 (2021) 年 4 月 1 日現在の状況を反映しています。

【年齢 3 区分別人口と高齢化率の推移】



【世帯数と 1 世帯あたり人員の推移】



■ 美加の台小学校区の特徴

地域づくりに活かしていきたいところ	改善していきたいところ
○地域活動やボランティア活動が活発である ○公園・緑地が整備されており、景観が良い ○桜や紅葉の名所などの地域資源がある ○地域で子どもを育てる意識が高い ○元気な高齢者が多い	○ボランティア活動のさらなる参加者の増加が求められている ○防災面での取り組みの充実が必要 ○地域の PR 力の向上が必要

■ みんなでつくる将来の美加の台小学校区の姿

将来に向けて、地域の豊かな資源である、人と自然をさらに育むことで、住民の地域への愛着を高め、まちづくりの担い手づくりを進めるとともに、世代を超えて互いに支えあうことで、子どもから高齢者まで、みんなに優しいまちづくりをめざします。

地域のめざす
将来像

人と自然が育ち 世代を超えて支えあう みんなに優しいまち 美加の台

■ 地域づくりの目標と主な取り組み・活動

No.	地域づくりの目標	主な取り組み・活動
1	助けあい・支えあいで 安心の広がるまちづくり	・住民同士の交流や困りごとを話しあえる場づくりを行い、様々な世代がまちづくりに関心を持ち、参加できる取り組みを行う ・地域活動の活性化に向けた仕組みや体制をつくる ・買い物支援など、高齢者の生活を支援する取り組みを行う ・地域全体で防犯・防災などの安全・安心に関する地域の協力体制を強化する
2	地域資源を活かした まちづくり	・緑地の桜など、地域資源を活かして地域のつながりづくりを行う ・多様な団体の連携により、まちづくりに関する人材の確保・育成を推進する ・住環境の良さなど、美加の台の魅力を発信する
3	子どもを育みやすい まちづくり	・地域ぐるみで子育て支援を行う ・教育環境の良さなど子育て世代をターゲットにしたPRを行う

地域づくりを支える主な施策

地域活動やボランティア活動等への参加を促進するとともに、人材の育成を進め、活動を支援します。

- ▶ 地域福祉を推進する人材の育成、地域福祉活動団体等への支援と連携強化（施策 No. 6 地域福祉の推進）
- ▶ 協働の促進、コミュニティ活動の促進（施策 No.36 協働の推進と地域コミュニティの活性化）

高齢者が住み慣れた地域で安心して住み続けられるよう、地域で支援する仕組みをつくります。

- ▶ 地域における支えあいの仕組みづくり（施策 No. 6 地域福祉の推進）
- ▶ 介護予防と生活支援の充実（施策 No. 7 高齢者福祉の充実）
- ▶ 魅力ある商業活動の推進（施策 No.31 商工業の振興）

緊急時の迅速・的確な市民の安全確保など、防犯・防災体制の強化を進めます。

- ▶ 防犯意識の普及・啓発、防犯環境の整備促進（施策 No. 3 防犯対策の推進）
- ▶ 防災意識の普及・啓発、防災組織の強化（施策 No. 1 危機管理・防災対策の推進）

美しい自然環境を活かすとともに、自然保護活動に係る人材の育成・確保を進めます。

- ▶ 環境保全活動の推進（施策 No.21 自然環境の保全・活用）
- ▶ 緑化活動の推進（施策 No.27 公園・緑地の整備）

質の高い教育環境の充実を図るとともに、学校や地域と連携し、教育環境の良さについてPRすることにより、子育て世代のUターンを促進します。

- ▶ 切れ目ない子育て支援の充実（施策 No.12 子育て支援の充実）
- ▶ 地域総ぐるみで子どもを守り育む教育の実現（施策 No.13 学校教育の充実）
- ▶ 移住者等の受け入れ体制の整備、効果的な都市魅力の発信（施策 No.35 都市ブランドの構築と魅力発信）

<参考>小・中学校区一覧（平成 27 年 4 月 1 日改定）

地域別計画のエリアを確認する目安として、各小・中学校の校区一覧を掲載します。

中学校名	計画No.	小学校名	町 名
長野	1	長野	<u>上原町・上原西町・河合寺・菊水町・喜多町・寿町・栄町・昭栄町・末広町・長野町・錦町・西代町・西之山町・野作町・原町一丁目～六丁目・古野町・本多町・本町・向野町</u>
	2	小山田	<u>あかしあ台二丁目・小山田町・木戸町・寿町・昭栄町・荘園町・千代田台町・西之山町</u>
東	3	三日市	<u>上田町・小塩町・喜多町・楠ヶ丘・高向・西片添町・中片添町・東片添町・三日市町</u>
	4	天見	天見・岩瀬・ <u>清水</u> ・流谷
	5	川上	石見川・太井・神ガ丘・ <u>河合寺</u> ・清見台・小深・ <u>末広町</u> ・大師町・寺元・日東町・鳩原・ <u>三日市町</u>
千代田	6	千代田	市町・木戸一丁目～三丁目・ <u>木戸町</u> ・木戸東町・汐の宮町・千代田南町・原町・ <u>向野町</u>
	7	楠	<u>あかしあ台一丁目・あかしあ台二丁目・市町・北貴望ヶ丘・南貴望ヶ丘・小山田町・木戸町・木戸西町一丁目～三丁目・楠町西・楠町東・自由ヶ丘・桐ヶ丘・松ヶ丘東町・松ヶ丘中町・松ヶ丘西町・原町二丁目・原町四丁目</u>
西	8	天野	<u>天野町・小山田町</u> ・下里町・緑ヶ丘北町・緑ヶ丘中町・緑ヶ丘南町
	9	高向	旭ヶ丘・ <u>天野町</u> ・ <u>上原町</u> ・ <u>上原西町</u> ・ <u>小山田町</u> ・滝畑・高向・日野
加賀田	10	加賀田	大矢船北町・大矢船中町・大矢船西町・大矢船南町・ <u>加賀田</u> ・唐久谷・高向・南ヶ丘
	11	石仏	石仏・ <u>加賀田</u> ・北青葉台・南青葉台・ <u>清水</u>
南花台	12	南花台	南花台・楠ヶ丘・高向
美加の台	13	美加の台	美加の台

※下線部については、その町名の一部地域であるか、もしくは調整学区が含まれていることを示しています。

※天見小学校は、河内長野市内全域から通学できる特認校です。